

ディノ・ゼイ Dino Zei Biography

アノーニモは 1997 年に創立されたということからブランドの歴史は浅いと言う人がいるかもしれませんが。アノーニモの時計職人が経験不足ということにはつながりません - 彼らはスイスに移る以前のパネライで働いていた経験をもつ、フィレンツェの中でも優秀な時計職人達です。これらの才能の中でも忘れてはいけない、アノーニモが誇りとする人物がディノ・ゼイです。それではディノ・ゼイの伝記についてお話しします。



ディノ・ゼイは 1931 年にヴィテルボに生誕しました。彼はピサ大学で、海軍兵学校と産業工学を学び、38 才の時、海軍特別攻撃隊とダイバー本部の研究の中心となる責任者になりました。腕時計産業界でイタリア海軍やイタリア軍ダイバー達と最も密接な関係を持っている人物は誰だと思いませんか？

1972 年、ディノ・ゼイはガイド・パネライの息子が行ってきたイタリア海軍の特殊ユニットのための重要で非常に繊細な責務を任う、「Guido Panerai e Figlio」のマネジメント職に就きました。ディノ・ゼイはパネライの家系ではありませんでしたが、ジョセッペ・パネライを継ぎ、1972 年には家族経営の会社を支えたパネライ家の系統ではない外部からの最初の人物となりました。

ディノ・ゼイは「Guido Panerai e Figlio」を改名し、現在の「オフィチーネ・パネライ」と名付け同じ年にディレクターとして就任、リシュモンがパネライを買収する 1997 年まで会社を経営しました。



これらの 25 年の間に、ディノは腕時計事業で活躍しました。最初のパネライの時計は彼が現役の時に登場しました。その後ディノ・ゼイは自身が残した業績とフィレンツェでの老後の生活を綴った書籍「フィレンツェのパネライ」を書きました。現在、パネライがスイスに移動した後もディノは祖国に滞在し、アノーニモとコラボレーションを果たしその類まれな能力を発揮しています。

「オフィチーネ・パネライ」を去ったあと、ディノは自身のブランドを設立するオファーを多く受けました。しかし、彼の知人フィデリコ・マサチェシがフィレンツェに創業したブランドのアノーニモに加わることができるならば、新たに自身のブランドを立ち上げる必要がありませんでした。そしてディノはフィレンツェに残りと伝統的な時計製造を続けることを決意しました。



【 本件に関するお問い合わせ 】

ユーロパッション株式会社 広報 松田

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 30 番地 4F Tel. 03(5295)0411 Fax. 03(5295)8130

ディノ・ゼイの経験がアノーニモに科学的な時計の研究に新たな境界を開く可能性を与えています。アノーニモの腕時計は真の男性のための機能的で高度な精度を備えています。クラシックスタイルで実際に必要な機能だけを装備しています。読みやすい機能やバレリーナの繊細な指先などを必要としない大ブリのリューズなど一言で言えばアノーニモのタイムピースはフィレンツェスタイルで創られています - フィレンツェスタイルが保たれそして最も機能的です。アノーニモは合理的に物品とそれに見合うお金の価値を評価し、華やかなデザインと有名なブランドの小さいロゴのためにお金を浪費しない人達には最良の選択です。

【 本件に関するお問い合わせ 】

ユーロパッション株式会社 広報 松田

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 30 番地 4F Tel. 03(5295)0411 Fax. 03(5295)8130